

# 第139期中間報告書

自 平成16年 3 月 1 日  
至 平成16年 8 月31日



松 竹 株 式 会 社

株主の皆様へ

## 松竹株式会社

代表取締役社長 迫本 淳一



株主の皆様におかれましては平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

当社第139期中間決算についてご報告申し上げます。当上半期の当社の業績は下記のとおり、今期スタートの中期経営計画「ネクストステージ1000」のもとで映像・演劇・事業の各営業部門が好調に業績を伸ばし、前年同期比増収増益を達成いたしました。

当社は、今後も事業拡大・人材強化・経営の効率化・経営管理基盤の強化を進め、中期経営計画の実現を目指してまいります。

今後とも皆様のご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

### 営業の概況

当上半期のがわが国経済は、夏の猛暑・五輪効果もあり個人消費が堅調に推移し、景気は回復基調となっています。

映画界では、都市周辺部でのシネコンのオープンが相次ぐ中、各社共同の割引キャンペーンを展開し集客につとめました。演劇界では、十一代目市川海老蔵襲名披露興行および平成中村座ニューヨーク公演が話題を集めました。

こうした中、当社は中期経営計画諸施策を押し進め、上半期において映像部門での斬新な企画や多彩な宣伝展開、シネコンの共同運営への参画、アニメ分野への取り組みなどの経営拡充、さらにコンプライアンス対応など基盤強化を行い業績向上につとめました。

以上により、当上半期の売上高は34,862百万円（前年同期比125.5%）、経常利益は2,154百万円（前年同期比194.5%）の増収増益となりました。特別損失574百万円を計上しました結果、中間純利益は948百万円（前年同期比192.5%）となりました。

なお、中間配当は従来より実施しておりませんのでご理解下さるようお願い申し上げます。

以下各部門の概況をご報告申し上げます。

**映像部門** 配給は、邦画8本、洋画5本を配給しました。「ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還」はシリーズ最高の成績となり、ベストセラーの映画化「クイール」はファミリー層の感動を呼び、最新のCGを駆使した意欲作「CASSHERN」も大きな話題となりヒットしました。

興行では、「ハリー・ポッターとアズカバンの囚人」が大ヒットし、さらに「トロイ」「キング・アーサー」等が堅調な興行となり、売店売上も好調でした。また、昨年3月オープンの共同運営による「札幌シネマフロンティア」は好稼動を続けております。

テレビは、6作品を制作し「丹下左膳」が新機軸の時代劇として大きな注目を集め、「剣客商売スペシャル」は安定した評価を得ました。さらに、新企画の2時間ドラマ「事件記者・三上雄太」「出張弁護士・青山萌子」も高い支持を得てのスタートとなりました。

ビデオは、DVDのシェアがさらに伸びる中、「ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還」「クイール」が大きな売上となり、さらに「SHVまる得キャンペーン」が大好評となりました。

映像ソフトのテレビ放映権販売は、厳しい市場環境が続く中CS・BS放送への販売を積極的に進めました。また、昨年展開した小津安二郎生誕100年記念プロジェクトでの映像作品が、各方面で高い評価を得て「デジタルコンテンツグランプリ特別賞」等数々の賞を受賞いたしました。

映像部門の上半期の売上高は17,821百万円（前年同期比146.1%）となりました。

**演劇部門** 歌舞伎を中心とした企画製作・公演の充実を図り、歌舞伎座は二ヶ月にわたる海老蔵襲名披露興行が大絶賛を受け、坂東玉三郎の「桜姫東文章」、納涼歌舞伎の「東海道四谷怪談」が話題を呼びました。新橋演舞場は、藤山直美等の「七夕名作喜劇まつり」が健闘しました。日生劇場の松竹・アミューズ共同公演のミュージカル話題作「クラウディア」が大ヒットし、三越劇場での新派公演、ル テアトル銀座「アマデウス」、サンシャイン劇場「謎の変奏曲」も好稼動しました。関西では、大阪松竹座は海老蔵襲名披露興行が大好評となりました。南座は藤山直美の「納涼名作喜劇まつり」が好成績を収め、「玉三郎舞踊公演」も好評を博しました。第二十回記念興行となった四国こんびら歌舞伎も盛況でした。また、「平成中村座訪米歌舞伎公演」はリンカーンセンター・フェスティバルでの話題を集め国際文化交流に貢献しました。

演劇部門の上半期の売上高は11,231百万円（前年同期比109.7%）となりました。

**事業部門** 不動産賃貸では、既存ビルの競争環境が依然として厳しい中、各ビルの経費削減に一層つとめ、ADK松竹スクエア、有楽町マリオンビル、浜松松竹ビルは順調に稼動しました。

出版・商品販売では「ハリー・ポッターとアズカバンの囚人」などが好成績をあげ、飲食店ではイベントやリニューアルによる集客につとめ売上を伸ばしました。

事業部門の上半期の売上高は5,809百万円（前年同期比108.8%）となりました。

当社は今後も中期経営計画の諸施策を着実に推進し、事業拡充とともに顧客満足度の向上、社会的責任の重視による企業価値の継続的向上を図ってまいります。

下半期は映像部門では、待望の山田洋次監督時代劇第二弾「隠し剣 鬼の爪」をはじめ「マイ・ボディガード」、ビートたけし主演「血と骨」、超大作の「アレキサンダー」、人気アニメの映画化「劇場版テニスの王子様」を配給します。興行では、「LOVERS」「バイオハザードII」に続いて、正月の話題作「Mr.インクレディブル」「ポーラー・エクスプレス」、さらにヒット作の続編「オーシャンズ12」を公開します。

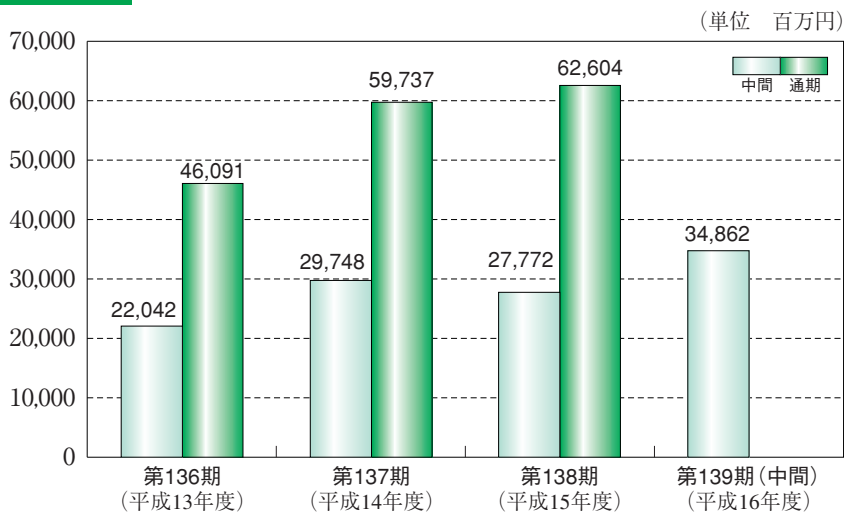
演劇部門では、新年に歌舞伎座・新橋演舞場両座での豪華顔ぶれによる大歌舞伎を行い、大阪松竹座の平成中村座ニューヨーク公演凱旋記念の大歌舞伎、坂東玉三郎特別公演、南座の吉例顔見世興行での海老蔵襲名披露等の魅力ある演目と配役による質の高い舞台を目指します。

事業部門では、保有不動産の有効活用、飲食やインターネットカフェの新規店舗拡大を進めてまいります。

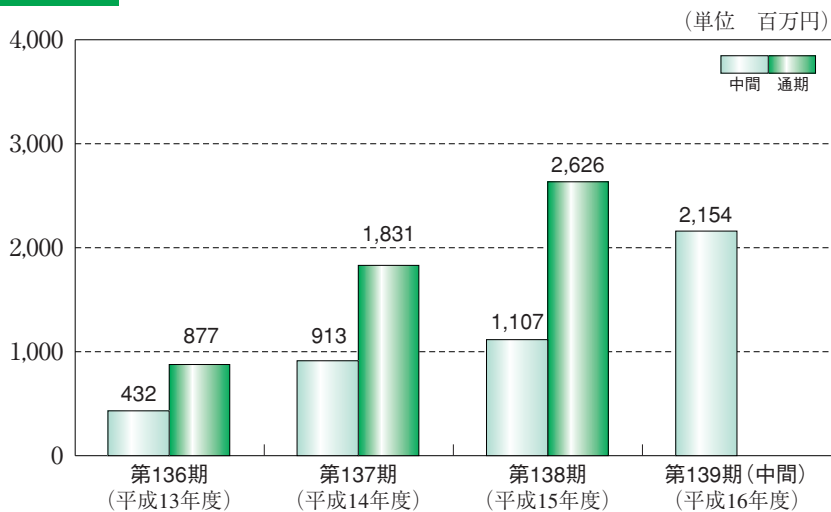
何卒、今後とも、株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## [業績の推移]

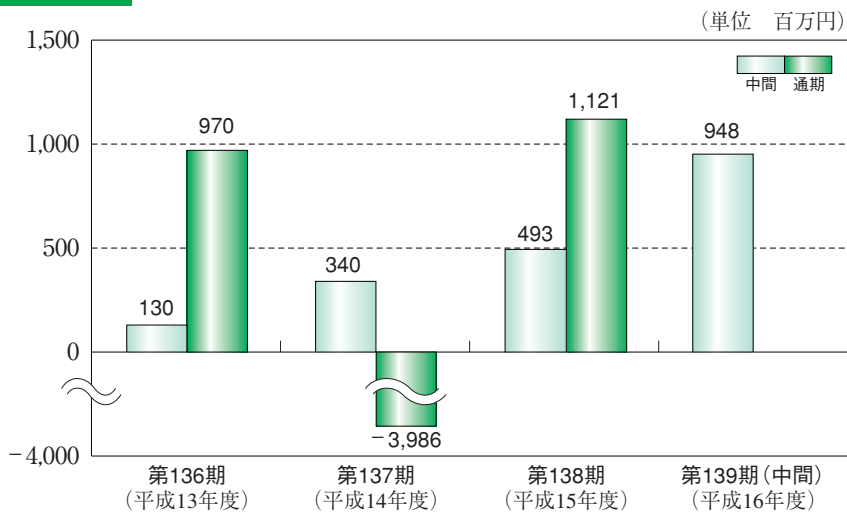
### 売上高



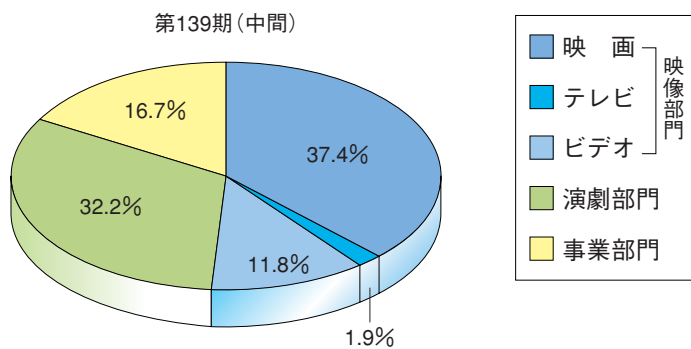
### 経常利益



## 当期純利益



## 部門別売上



# 中間貸借対照表

(平成16年 8月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>24,046,682</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>39,633,644</b>
現金及び預金	4,882,817	支払手形	1,254,529
受取掛手形	11,176	買掛金	5,406,748
売掛証券	6,757,278	短期借入金	24,288,995
有価証券	18,722	社債(1年以内償還)	400,000
商製品	3,387,293	未払金	5,336,278
製成品	135,735	未払費用	147,604
原材料	12,290	未払事業所税	21,451
仕掛品	519,171	未払法人税等	13,071
貯蔵品	690,855	未払消費税等	114,136
前払費用	3,747,585	前受金	1,704,803
延税資産	202,060	預り金	547,230
短期貸付金	1,130,566	賞与引当金	240,309
短貸替	1,331,160	その他の流動負債	158,485
その他の流動資産	462,995	<b>固 定 負 債</b>	<b>18,233,576</b>
倒引当金	785,804	社債	1,300,000
固定資産	△28,830	長期借入金	7,685,180
<b>有形固定資産</b>	<b>79,022,667</b>	繰延税金負債	1,317,464
建物	18,886,646	退職給付引当金	1,391,618
構築物	5,682,366	役員退職慰労引当金	605,150
機械装置	93,147	受入保証金	5,934,163
運搬器具	651,993		
車輜	18,293		
工具・器具・備品	879,520		
土地	14,744,113	<b>負 債 合 計</b>	<b>57,867,220</b>
建設仮勘定	711,491	<b>資 本 の 部</b>	
無形固定資産	<b>1,137,684</b>	<b>資 本 金</b>	<b>22,651,795</b>
借地権	974,866	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>15,376,180</b>
商標権	2,860	資本準備金	13,364,597
ソフトウェア	159,958	その他資本剰余金	2,011,583
投資その他の資産	<b>36,217,411</b>	資本及び資本準備金減少差益	2,011,583
投資有価証券	11,910,529	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>3,105,821</b>
関係会社株式	6,920,935	任意積立金	1,014,073
貸付金	9,376,418	固定資産圧縮積立金	1,014,073
長期貸付金	3,399,000	中間未処分利益	2,091,748
差入保証金	5,389,925	<b>株 式 等 評 価 差 額 金</b>	<b>4,431,761</b>
他の投資当金	894,753	<b>自 己 株 式</b>	<b>△331,745</b>
倒引当金	△1,674,151	<b>資 本 合 計</b>	<b>45,233,813</b>
繰延株行費	<b>31,683</b>		
新株発行費	<b>31,683</b>		
<b>資 産 合 計</b>	<b>103,101,034</b>	<b>負 債 ・ 資 本 合 計</b>	<b>103,101,034</b>

(注)1. 関係会社に対する短期金銭債権 693,083千円 長期金銭債権 4,464,719千円  
 2. 関係会社に対する短期金銭債務 670,235千円 長期金銭債務 64,812千円  
 3. 有形固定資産の減価償却累計額 26,012,985千円  
 4. リース資産  
 貸借対照表に計上した固定資産のはかりリース契約により使用している重要な固定資産として電子計算機及び照像字組総合処理システム等があります。なお、当期の支払リース料は145,572千円であり、建物14,306,812千円、土地10,807,395千円、投資有価証券6,726,668千円、担保に供している資産  
 上記のほか、子会社の銀行借入金を担保するため、建物493,655千円、土地2,682,401千円、投資有価証券357,453千円を物上保証に供しています。  
 5. 保証債務残高 8,693,395千円  
 6. 商法施行規則第124条第2号に規定する純資産額 4,435,848千円  
 7. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間損益計算書

(自 平成16年3月1日)  
(至 平成16年8月31日)

(単位 千円)

科 目	金 額
<b>経常損益の部</b>	
<b>営業損益の部</b>	
売上高	34,862,493
売上原価	19,388,030
販売費及び一般管理費	13,077,272
営業利益	2,397,190
<b>営業外損益の部</b>	
<b>営業外収益</b>	
受取利息及び配当金	268,778
その他の営業外収益	85,452
計	354,231
<b>営業外費用</b>	
支払利息	313,779
その他の営業外費用	283,255
計	597,034
経常利益	2,154,386
<b>特別損益の部</b>	
<b>特別損失</b>	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	574,925
計	574,925
<b>税引前中間純利益</b>	<b>1,579,461</b>
法人税、住民税及び事業税	13,071
法人税等調整額	617,465
<b>中間純利益</b>	<b>948,925</b>
<b>前期繰越利益</b>	<b>1,142,823</b>
<b>中間未処分利益</b>	<b>2,091,748</b>

(注)1. 関係会社との取引高

売上高	1,262,378千円
営業費用	3,065,620千円
営業取引以外の取引高	190,694千円

2. 1株当たり中間純利益 8円91銭

3. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結貸借対照表

(平成16年 8月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>37,588,701</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>46,553,527</b>
現金及び預金	15,458,916	支払手形及び買掛金	9,953,433
受取手形及び売掛金	7,781,808	短期借入金	13,233,500
有 価 証 券	18,722	一年以内返済予定長期借入金	12,965,775
た な 卸 資 産	6,238,187	一年以内償還予定社債	400,000
前 渡 金	4,044,676	未 払 金	6,079,891
前 払 費 用	369,693	未 払 費 用	406,107
繰延税金資産	1,199,853	未払事業所税	36,645
立 替 金	347,741	未払法人税等	434,832
そ の 他	2,179,918	未払消費税等	207,287
貸倒引当金	△50,817	賞与引当金	272,253
<b>固 定 資 産</b>	<b>82,133,427</b>	そ の 他	2,563,801
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>48,480,478</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>26,201,251</b>
建物及び構築物	19,711,132	社 債	1,300,000
設 備	10,837,312	長期借入金	13,721,869
機械装置及び運搬具	812,945	繰延税金負債	2,259,564
工具・器具・備品	1,190,960	退職給付引当金	2,102,561
土 地	15,144,936	役員退職慰労引当金	605,150
建設仮勘定	711,491	受入保証金	6,212,105
そ の 他	71,700	<b>負 債 合 計</b>	<b>72,754,778</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>1,475,013</b>	<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>3,081,702</b>
借 地 権	1,080,475	<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>3,081,702</b>
商 標 権	2,860	<b>資 本 の 部</b>	
ソフトウェア	247,785	<b>資 本 金</b>	<b>22,651,795</b>
連結調整勘定	75,495	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>15,376,180</b>
そ の 他	68,397	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>2,257,756</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>32,177,935</b>	その他有価証券評価差額金	4,439,609
投資有価証券	13,429,213	<b>自 己 株 式</b>	<b>△801,222</b>
出 資 金	9,379,418	<b>資 本 合 計</b>	<b>43,924,118</b>
長期貸付金	656,736	<b>資 産 合 計</b>	<b>119,760,599</b>
長期前払費用	311,492		
繰延税金資産	118,159		
差入保証金	6,787,588		
そ の 他	1,524,870		
貸倒引当金	△29,543		
<b>繰 延 資 産</b>	<b>38,470</b>		
開 業 費	5,984		
新 株 発 行 費	32,486		
<b>資 産 合 計</b>	<b>119,760,599</b>	<b>負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計</b>	<b>119,760,599</b>



## 中間連結損益計算書

( 自 平成16年 3 月 1 日 )  
( 至 平成16年 8 月 31 日 )

(単位 千円)

科 目	金 額
売 上 高	47,328,609
売 上 原 価	25,744,758
販売費及び一般管理費	17,819,575
営 業 利 益	<b>3,764,275</b>
営 業 外 収 益	262,985
営 業 外 費 用	730,699
経 常 利 益	<b>3,296,560</b>
特 別 利 益	2,866
特 別 損 失	679,415
税金等調整前中間純利益	<b>2,620,012</b>
法人税、住民税及び事業税	431,650
法人税等調整額	609,828
少数株主利益	321,150
中 間 純 利 益	<b>1,257,383</b>

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

( 自 平成16年 3 月 1 日 )  
( 至 平成16年 8 月 31 日 )

(単位 千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,592,319
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,565,574
財務活動によるキャッシュ・フロー	594,453
現金及び現金同等物に係る換算差額	512
現金及び現金同等物の増加額	1,621,711
現金及び現金同等物の期首残高	13,465,540
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,087,251

## 会社の概要

商号 松竹株式会社  
設立 大正9年11月  
資本金 22,651,795,022円  
発行済株式総数 106,984,278株  
株主数 20,702名  
従業員数 562名

本社、支社および営業所  
本社

東京都中央区築地四丁目1番1号

関東支社(東京)

関西支社(大阪)

九州営業所(福岡)

<http://www.shochiku.co.jp>

## 役員

取締役会長	永山武臣
代表取締役副会長	大谷信義
代表取締役社長	迫本淳一
専務取締役	大川武夫
専務取締役	野田助嗣
常務取締役	山本雅司
常務取締役	大沼信之
常務取締役	百瀬雅教
常務取締役	安川好一
常務取締役	安孫子正
常務取締役	久松猛朗
取締役相談役	清水仁
取締役	油谷昇
取締役	白井信彦
取締役	関雅彦
取締役	中島厚
常勤監査役	岡田敏明
監査役	河村直治
監査役	上坂凱勇
監査役	柏木俊彦

(平成16年8月31日現在)

## 株 主 メ モ

決 算 期	毎年2月末日
配当金受領株主確定日	毎年2月末日 中間配当を実施するときは8月末日
定 時 株 主 総 会	毎年5月下旬
基 準 日	毎年2月末日 このほか必要があるときは予め公告して基準日を定めます。
名 義 書 換 代 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081) UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 本店、全国各支店・営業所
公 告 掲 載 新 聞	東京都において発行する日本経済新聞 ※当社は決算公告に代えて貸借対照表および損益計算書を当社のホームページの次のアドレスに掲載しております。 <a href="http://www.shochiku.co.jp/guide/kokoku">http://www.shochiku.co.jp/guide/kokoku</a>

## 株 主 招 待 券 発 行 基 準

基 準 株 数	映 画	演 劇	劇
450 株以上	6 カ月 6枚		
700 〃	〃 10〃		
1,000 〃	〃 14〃		
1,500 〃	〃 22〃		
2,000 〃	〃 30〃		
3,000 〃	〃 30〃	6 カ月 3枚	
4,500 〃	〃 40〃	〃 5〃	劇場および ご観覧日は 当社におま かせ願いま す。
5,000 〃	〃 46〃	〃 6〃	
7,500 〃	〃 66〃	〃 8〃	
10,000 〃	〃 90〃	〃 12〃	
15,000 〃	〃 132〃	〃 16〃	
21,000 〃	〃 180〃	〃 24〃	

## 株 主 招 待 券 権 利 日 お よ び 発 行 方 法

権 利 日	演 劇 招 待 券 発 行 日	映 画 招 待 券 発 行 日
2月末日	各月末に翌月興行分 (5月～10月分)	5月末 (6月より11月までの6カ月分)
8月末日	各月末に翌月興行分 (11月～翌年4月分)	11月中旬 (12月より翌年5月までの6カ月分)

映画のご招待券は5月末には決算書類等に、11月中旬には中間報告書等にそれぞれ一括同封し、ご送付いたします。